

秋田県からのお知らせ

スマートフォン 操作体験会の開催について



スマートフォンを使ってみたい、スマートフォンをもっと活用したいと考えている方向けに操作体験会を開催します。

体験用のスマートフォンはこちらで御用意しておりますので、スマートフォンをお持ちでない方も、気軽に御参加ください。

1日2回開催を予定しており、1回目はスマートフォンを初めて触るような初心者の方向けの内容、2回目は少しレベルアップした内容を予定しています。

※新型コロナウイルス感染症の状況等により、日程の変更や中止となる場合があります。

開催日程・場所(1日2回開催)

6月21日(火) 秋田県庁第二庁舎5階 11:00~12:30
13:30~15:00

6月28日(火) 船越公民館 11:00~12:30
13:30~15:00

対象 秋田県内にお住まいの65歳以上の方

定員 10人 参加費 無料 主催 秋田県

参加を希望される方は、事前に申込みをお願いします。
申込み方法等については、特定非営利活動法人 あきたパートナーシップ(遊学舎)に電話でお問い合わせください。
※御連絡いただいた際に、マイナンバーカードの所有状況等をお聞きする場合があります。

電話: 018-829-5801

秋田市新規就農研修

令和5年度生募集

募集期間 令和4年7月29日(金)まで(必着)

受講料 無料 ※テキスト代、作業服等は自己負担となります。

研修期間 2年間(令和5年4月~令和7年3月) 募集定員 10名

秋田市園芸振興センターでは、秋田市内で新たに園芸作物(野菜・花き)による農業経営を目指すかたを対象に、就農に結び付く実践的な研修を実施しています。

次に掲げる要件を全て満たすかた
応募資格
 ①野菜・花きの経営を志し、研修の修了後1年以内に本市において独立・自営就農又は親元就農、雇用就農が確実に見込まれるかた
 ②就農時の年齢が原則50歳未満のかた
 ③普通自動車運転免許を取得又は研修開始まで取得見込みのかた

応募手続
 所定の書類に必要事項を記入の上、当センターに持参又は郵送してください(提出書類は当センターで配布又は当センターホームページからダウンロード可)。

選考方法 書類審査、小論文、面接試験(令和4年8月上旬、当センター会場)

国の資金給付・研修奨励金の支給

当センターは、国の資金の給付を受けることができる研修機関となっています。給付金は1人当たり年額150万円です。また、国の資金の受給対象外となった場合は、奨励金の受給が可能です。補助金は1人当たり年額90万円です(ただし、予算措置された場合に限りです)。

留意事項
 ①研修で使用するノートパソコンを開講式までに準備してください。
 ②指定する傷害保険への加入をお願いします。保険料は自己負担となります。研修開始後のガイダンスの際に申込手続を行います。
 ③研修時間は原則平日の午前8時30分から午後5時15分までです(土日祝日・年末年始を除く)。ただし、休日でも作物の生育状況により栽培管理のため出席しなければならない場合があります。

問い合わせ先・研修先 秋田市園芸振興センター
 〒010-1423 秋田市仁井田字小中島111番地1 ☎018-838-0278



『家の光』2017年11月号「野菜がうまい! おつまみ道場」より 調理/瀬尾幸子

ブロッコリーの天ぷら

これってブロッコリーのいちばんおいしい食べ方かも……



作り方

- 1 ブロッコリーは一口大の小房に分ける。茎は皮を厚くむき2cm長さに切る。
- 2 ボウルにAを入れて混ぜ、①からめる。160度に熱した油で、カラッと揚げる。
- 3 器に盛り、塩を添える。



いちばんうまみが濃いのは茎の部分なので、捨てないこと。

材料(2人分)

- ブロッコリー(小) ……1株(200g)
- A
 - 薄力粉 ……1/2カップ
 - 卵黄 ……1個分
 - 塩 ……小さじ1/4
 - 水 ……1/2カップ
- 揚げ油
- 塩

暮らしをよくする情報がいっぱい! 『家の光』購読のお申し込みはお近くのJA窓口へ



JA秋田なまはげホームページはこちらからスマートフォンでの閲覧にも対応しております!



編集後記

農繁期を迎えた管内各地で、スマート農業の実証試験が行われています。自動運転に加えて位置情報から条数を計算したり、肥料の散布量を調整したりする農機の姿に、取材しながら「人間より賢いかも!」と思わず唖ってしまいました。6月15~17日には久しぶりに、「秋田県JA農業機械大展示会」が秋田県立スケート場で開催されます。ぜひ会場で、最新技術を感じてみてください!(進藤)

